

陳情 2 - 3 (写)

厚生労働省が再編・統合の検討を求めた、公立・公的病院のリストから区立台東病院を外すよう国に意見書の提出を求めることについての陳情

日夜、区民の安全・福祉増進の向上を目指して、全力で取り組まれていることに心より敬意を表します。

ご案内のように、厚生労働省は2019年9月26日に、全国424の公立病院に「再検討」が必要であるとして、2020年までに再編・統合・ベッド数縮小などの具体化を要求しました。

その中に、「区立台東病院」が対象リストに入っていたことに、私たち区民は驚きをもって受け止めました。

11年前（2009年4月）に、台東区と区民の切実な要求・運動でつくった「区立台東病院」が「再編・統合」の対象となったことは不安でなりません。

特に、台東区は23区でも高齢者比率が高く、それによる慢性期医療やリハビリ治療を担う拠点病院を最も必要とする地域です。近隣に高度医療を担える大学病院が複数存在し、ベッド数は「過剰」と言われていますが、台東区内に限れば、むしろ不足しているのが現状です。

台東区民が住み慣れた地域で安心して生活を送るために、必要不可欠な病院をなくさないでください。

陳情項目

厚生労働省が再編・統合の検討を求めた公立・公的病院のリストから「区立台東病院」を外すよう国に意見書を提出してください。

令和2年1月27日

台東区議会議長

石 塚 猛 殿